

“使えない?”から“使える?”生産管理システムに!

生産管理システムを導入する大きな理由は、業務の効率化によりシステム費用を上回る利益が見込めるからだと考えます。特定の人材にしかわからない業務を排除したい(情報の共有化)という理由もあるでしょう。

世の中には、数多くの生産管理システムが存在します。果たして、その中から自分の工場にマッチする生産管理システムを探し出すには? または、既存のシステムを活用するには何をすれば良いのでしょうか?

答えは、ご担当者により様々でしょうが、基本的には、通常業務で使用しているシステム(販売・会計/現場担当者が作ったExcel・Accessでの計画)が**なぜ**、使い続けているのかがヒントになると思います。

運用できているシステムには、きちんとしたルールとニーズがあります。そのルールとニーズに則って使えば、システムは有効に機能します。生産管理システムがどのような機能を備えている(お客様のニーズ)のかは、セミナーでご確認ください。

今回のセミナーでは、デモンストレーションを中心に、製造業様が抱える問題を再現させながら、以下の①と②の点を実現させる方法を、ご説明致します。

①在庫を加味した生産に必要な購入品・外注品・工完品の手配。

②生産現場の負荷を考慮した工程管理。

①に対しては、生産管理システムTPiCSを②に対しては、生産スケジューラ-Asprovaをご紹介します。これらを実践することにより、『在庫削減』と『工場の見える化』ができ、生産管理業務の効率化を図れます。

日 程

平成22年2月18日(木)

会 場

北上オフィスプラザ 【1階】

開催プログラム

13:00	受付開始			
13:15 ~ 14:45	TPiCS-X生産管理システムのご紹介	(株)アート・システム	SI事業部	加藤 俊幸
14:45 ~ 15:00	休憩			
15:00 ~ 16:00	生産スケジューラ-Asprovaのご紹介	アsproバ(株)	営業部	浜谷 浩
16:00 ~ 17:00	個別相談会			

お問い合わせ先 : 株式会社アート・システム

TEL : 022 - 225 - 3564

URL : <http://www.art-sys.co.jp/>

お申し込み	FAX : 022-225-3603 迄、ご返信下さい。		
貴社名			
TEL		FAX	
ご参加者名	名参加予定		

本申込における個人情報の収集は、お客様への製品情報提供などの営業案内ならびに展示内容の改良・改善のために使用する目的で収集するものであり、他の目的に使用すること、弊社以外の第三者に提供・開示することは一切ありません。また、個人情報について細心の注意と最大限の努力をもって保護・管理を行います。

【お問合せ・連絡先】

 株式会社 アート・システム

SI事業部 加藤・石崎

※製造業向けの勉強会の為、同業者のご入場はご遠慮下さい。 TEL : 022-225-3564 FAX : 022-225-3603

※FAX案内が不要の場合は 大変恐れ入りますが、配布リストから除外させていただきますので、FAX番号を明記の上、【FAX番号 : 022-225-3603】までご返信をお願い致します。

ご迷惑をおかけいたしました事をお詫び申し上げます。(FAX番号 : - -)